

ほけんだより 7月

令和5年 7月 1日
都立八王子西特別支援学校
校長 坂口 しおり
保健室 椰野・野間

暑さも日々増していき、本格的な夏もすぐそこまで来ているようです。保健室でも暑さから体調を崩し、来室する児童・生徒が多く見られるようになりました。水分補給と休憩など、子どもたちの体調管理に気をつけながら学習に落ち着いて取り組めるよう心がけていきます。

7月20日の終業式を終えると、夏休みとなります。健康に気を付けて、楽しい思い出をたくさん作ってください。

7月の予定

3日(月)	中3 宿泊前健診
12日(水)	小高 体位測定
13日(木)	小低 体位測定 療育相談
14日(金)	予備日 体位測定

療育相談は、随時受け付けています。次回は9月14日(木)になります。希望される方は担任を通して御連絡ください。

療育相談とは？

学校精神科医、お子様、保護者、担任、養護教諭で面談を行います。相談内容としては「服薬を開始するにあたって意見が欲しい。」「不登校の対応について相談したい。」などがあります。御希望・御質問等ありましたら保健室までお知らせください。

定期健康診断の結果について

今年度の定期健康診断が6月30日で終了しました。御協力いただき、ありがとうございました。医療機関での受診を勧められたお子様は、夏休みを利用して受診されると安心です。また、定期受診をされているお子様にも通知を配布しておりますことを御了承ください。

定期健康診断結果を終業式の日配布いたします。お子様の成長を記録したものになりますので、ぜひ御確認ください。

学年	人数	受診	経過	平均
小1	10	10	0	100%
小2	10	10	0	100%
小3	10	10	0	100%
小4	10	10	0	100%
小5	10	10	0	100%
小6	10	10	0	100%
中1	10	10	0	100%
中2	10	10	0	100%
中3	10	10	0	100%
計	100	100	0	100%

通知不届です。御家庭で保管をお願いします。



※終業式の日には、「定期健康診断の結果」に加えて「夏休みの健康調査」を配布させていただきます。お子様について保健室に知らせておきたいこと等ございましたら、2学期始業式の日担任を通して保健室まで御提出をお願いいたします。

二次性徴について ～思春期早発症～

お子様の二次性徴について気になることはございませんか。もしも、通常の時期よりも早くに（通常2～3年以上早くに）思春期が始まるのであれば、思春期早発症である可能性があります。

思春期早発症では以下の問題が生じることがあります。

- (1) 大人になった時に低身長となる。
- (2) 脳腫瘍などの思春期早発症の原因があると、思春期早発症以外の問題を起こすこともある。

【主な症状】

男児	9歳までに精巣が大きくなる。
	10歳までに陰毛が生える。
	11歳までに腋毛やひげが生える。あるいは、声変わりする。
女児	7歳6か月までに乳房が大きくなり始める。
	8歳までに腋毛や陰毛が生える。
	10歳6か月までに初経を認める。



【治療法】

LH-RH アナログという薬を月に1回、病院で皮下注射します。この治療により、思春期の進行をゆっくりにすることができます。また、経過観察となる場合もあります。

気になる様子のある方は主治医の先生と相談してみてください。保健室でもいつでも相談を受け付けています。



長期休みは治療のチャンス！

健康診断で通知を配られた御家庭は、夏休み中に治療を受けられることをお勧めします。本校学校医の連絡先については、本校ホームページにある「ほけんだより4月号」アーカイブに掲載されておりますので御確認ください。

さらに・・・

本校ホームページでは、本校で使用している歯磨きカードなどの教材を掲載しています。学校での指導と合わせて、夏休みに御家庭でも活用してみてください。

